

地域づくり活動補助金年度別一覧

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
平成16年度	金井区誌編集委員会	金井区誌編集事業	1,782,020 円	80,000 円		261年前に水害で壊滅した金井村について、大水害の惨状、その後の村づくり・復興の状況などを区誌にまとめ、21世紀に伝えていくことで、金井区の発展と区民の生きる力に役立てるため区誌の編集を行った。数多くの区民が編集に携わることで改めて歴史を見直す機会につながりました。
	北御牧のオオルリシジミを守る会	北御牧のオオルリシジミ保護活動	110,000 円	80,000 円		希少な蝶オオルリシジミの保護活動を通じて、地域の農村環境を保全し、児童の自然に対する理解を深めるため、自然状態で絶滅状態のオオルリシジミを累代飼育し、蛹の状態から自然に放し復活活動を目指すとともに、食草クララの増殖を行う中で保護活動の推進が図られました。
	祢津地区マコモ推進委員会	祢津地区荒廃農地活用促進事業	403,463 円	80,000 円		祢津地区荒廃農地活用策として、調整水田を借上げ、マコモ茸の栽培過程、採算性の研究を行うとともに特産品として活用できるか研究を行った。さらにマコモの株分けを行い地区農家にマコモ栽培の普及促進を図り、栽培研究を実施しました。
	大川活性化委員会	ほたと花と緑の里づくり事業	821,846 円	800,000 円		ほたてが飛び交う昔の自然を取り戻すために、花と緑の美しい豊かな自然環境づくりを進める。ホテルの生息環境をつくるために西川の環境整備や遊歩道の整備、花木の植栽、ほたての人口飼育、憩いの場づくりなどを行い区民の環境への意識の醸成と地域の活性化につながりました。
	不動公園維持管理委員会	不動公園マレットゴルフコース新設事業	859,425 円	800,000 円		不動公園を利用する近隣3区（日向が丘・白鳥台・本海野）の住民が高齢化し、児童公園からシニア年代層も利用できるマレットゴルフ場を持つ公園として、区民自らがリニューアルに取り組み、公園の有効活用と活性化に繋がりました。
	平成16年度合計		3,976,754 円	1,840,000 円		

地域づくり活動補助金年度別一覧

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
平成17年度	北御牧のオオルリシジミを守る会	北御牧のオオルリシジミ保護活動 (H16年度からの継続事業)	87,058 円	80,000 円		希少な蝶オオルリシジミの保護活動を通じて、地域の農村環境を保全し、児童の自然に対する理解を深めるため、自然状態で絶滅状態のオオルリシジミを累代飼育し、蛹の状態で自然に放し復活活動を目指すとともに、食草クララの増殖を行う中で保護活動の推進が図られました。
	祢津地区マコモ推進委員会	祢津地区荒廃農地活用促進事業 (H16年度からの継続事業)	341,000 円	80,000 円		祢津地区荒廃農地活用策として、調整水田を借上げ、マコモ茸の栽培過程、採算性の研究を行うとともに特産品として活用できるか研究を行った。さらにマコモの株分けを行い地区農家にマコモ栽培の普及促進を図り、栽培研究を実施しました。
	不動公園維持管理委員会	不動公園マレットゴルフコース新設事業 (H16年度からの継続事業)	732,875 円	732,875 円		不動公園を利用する近隣3区(日向が丘・白鳥台・本海野)の住民が高齢化し、児童公園からシニア年代層も利用できるマレットゴルフ場を持つ公園として、区民自らがリニューアルに取り組み、公園の有効活用と活性化に繋がりました。
	和地区活性化研究委員会	和地区ガイドブック作成事業	798,000 円	80,000 円		和地区の名所、旧跡、文化財等をガイドブックで紹介することにより、地域の見直しと活性化及び伝統・文化の継承を目的とする。このため、ガイドブックを作成し、和地区全戸に配布を行い地域めぐりの教材としての活用が図られました。
	西宮活性化委員会	城山登山道整備事業	509,812 円	509,812 円	100%	里山及び史跡として親しまれている城山の環境整備をし、それを活かして住民のふれあいの場とするために、城山登山道(遊歩道)の整備をするに伴い、狼煙台の設置を行った。また、毎年開催される巨峰の王国まつりの開園式で、北御牧地区の外山城との狼煙交信を通じて委員会同士の交流が図られました。
	御牧原北部区	菖蒲沢鯉のぼり設置設備整備事業	267,750 円	267,750 円	100%	菖蒲沢住宅団地内の公園に数多くの鯉のぼりを揚げることで、地区の子供たちに夢を与えるとともに、区民誰もがくつろげる交流の場とするため、鯉のぼり設置設備を区民により設置しました。
	山崎区	公民館周辺広場整備事業	356,166 円	356,166 円	100%	公民館周辺の広場については、昔から区民の行事等を行う憩いの場となっていたが、広場に続く階段に手すりがないため、近年高齢者が参加しづらい状態となっている。階段に手すりを設置するとともに周辺に花壇等の整備を行い、区民誰もが安心して行事等に参加できる区民の憩いの場とするための整備を実施しました。
	芸術むら区	蝶と花の里づくり事業	483,018 円	483,018 円	100%	芸術むら区内の大工池周辺の公園については、現在までも区民により草刈等がおこなわれているが、花壇整備等を行い区民の憩いの場として整備をするともに、オオルリシジミやオオムラサキ等の蝶の保護・育成活動に子供を含む区民全体で取り組むことで、環境保全・教育及び区民の意識の醸成が図られました。
	出場区活性化委員会	「東御市のへそ宣言」事業	550,475 円	550,475 円	100%	東御市のほぼ中心に位置する火祭広場を「東御市のへそ」として宣言をし、祭りを通じ市民の幸せと新市を愛する心を育てる。また広場に「へそ石」を案内石として設置し、くろみ街道とセットにした観光ルートとし地域のPRと活性化が図られました。
	原口第1支区	原口道祖神用具保管場所設置事業	179,320 円	188,286 円		原口では昔、道祖神祭りが開催されていたが、昭和30年代に中止になってしまった。この道祖神まつりを復活させることにより、子供たちの年代を越えた仲間づくり、友情、先輩を敬い、先輩を大切にする精神を養い、青少年の健全育成に役立てる。そのため、道祖神まつりを行う原口集会所を改修し、現在お宮に保管されている道具を集会所に移し保管しました。
平成17年度合計			4,305,474 円	3,328,382 円		

地域づくり活動補助金年度別一覧

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
平成18年度	奈良原区	奈良原音頭製作・発表事業	1,000,000 円	280,000 円		奈良原区の郷土の歴史、慣習、名称、方言等を学び、歌に反映し奈良原音頭を作成しました。歌詞は区民より募り、作曲を地域ゆかりの音楽作家・研究家に依頼、区民の中から演奏者を募り、演奏技術を学び地区の老人会や様々な場所で演奏会を開催するほか、創区15周年記念イベントとし、発表演奏会を行うことで、区の活性化につながりました。
	和地区活性化研究委員会	市指定史跡「児玉山古墳群」環境整備事業	80,000 円	80,000 円	100%	和地区にある「児玉山古墳群」は市の貴重な史跡であり、和地区の貴重な史跡の一つです。東上田区の協力を得ながら活性化研究委員会として、山道の草木除去等道路を整備し、史跡を訪れたい人のための通路を確保すると共に、古墳群の立木の伐採や史跡周辺に案内標識を設置しました。
	祢津地区活性化研究委員会	城山史跡環境整備事業	835,400 円	835,000 円	100%	祢津城山は城址史跡の文化遺産として地域に親しまれ、桜の植栽を契機に、自然に触れ、史跡を活かし市民誰もが親しみやすく憩える場所として環境整備を図り、生涯学習、地域活性化活動の更なる向上を目指すため、城山の登山道に擬木による階段を整備すると共に、城山山頂に山頂から望める景色を示す方位案内板を設置しました。
	曽根区歴史研究愛好会	曽根区の「かるた解説本」製本、配布事業	268,250 円	267,688 円	100%	新入区者の増加する中、平成17年12月に区の歴史や史実をよりよく知る手掛かりにと、区の歴史や現状を「カルタ」にし、あわせて会員用の解説文を作成しました。本年は、その解説文を修正、現場検証し「曽根カルタ」の解説本として製本、区内全戸に提供し、併せて区民対象の勉強会を開催することにより、区づくりの高揚を図りました。
	東部EM有機農法研究会	生ごみ堆肥化の推進事業	484,300 円	40,000 円		生ごみの堆肥化は廃棄物の資源化であり、ごみの燃焼に使う石油の節約にもつながるなど、環境保全に有効であることから、EMほかし肥を使用した生ごみ堆肥化を広く市民に理解してもらい、この取り組みの普及とごみ全般の減量化を図るため、参加者を募り学習会を開催するなど意識の醸成が図られました。
	NPO法人信州未来広場	地域お手玉遊び東御市大会	600,000 円	62,000 円		「お手玉遊び」という日本の古き良き伝承文化を、次の時代を担う子供たちに継承しながら、地域の活性化及び協働のまちづくりを目指すため、お手玉遊びの東御市大会を開催しました。大会については子供や家族チームが参加しやすい大会とすると共に、協働のまちづくりの観点から、ボランティア団体等と連携した大会運営を行いました。
	乙女平区	乙女平区誌の刊行	150,000 円	75,000 円		区誕生から33年目を迎えることから、古里の乙女平区がどのような歴史的・地理的な環境や社会的要請の中で誕生し、どんな経緯をたどって今日の発展に至ったかを区誌にまとめ、古里を誇りに思い大事にし、住む人々と支え合う心情を育むことを目的とし、区誌製作の準備段階として区民の学習会を行うとともに、区誌の原稿作成を区民により実施することで区民意識の高揚につながりました。
	「四季の森」里山を守る会	東御市の市有林の保存と「童謡唱歌」のつどい	178,000 円	42,000 円		森林の保全を通じて、地域の自然環境を守るとともに、森林整備に子供たち（学生たち）に参加してもらうことにより、自然の大切さを学び後世に現在の自然環境を継承していくことや遊び場整備、遊歩道の整備、野外コンサートの開催などを実施しました。
	横堰支区	横堰ニューフィールド基本計画事業（熊沢地域）	400,000 円	96,300 円		熊沢地域を横堰独自の環境保全地域に定め、景観作物栽培地として推進する。現存する森林や原野の手入れをした後、子供のふれあいの場と自然体験場とすることを目的として、休憩所散歩コースの整備を進めるとともに、植栽を施しました。
	横堰支区	地域の植物観察会	146,500 円	39,000 円		横堰支区に昔からある植物を保存し増やしてゆくため、地域住民と横堰支区の植物観察会を実施するとともに、地域の植物マップづくりを行うことにより、横堰支区にある大切な自然を再認識し、その場所を理解し、後世にその自然を支区全体で守っていくことを目的に事業推進が図られました。
	畔田区・中村川活性化委員会	中村川環境整備事業	499,000 円	499,000 円		住民が主体となって、植樹やベンチの設置など、地域内を流れる中村川の環境整備を図るため、地域住民の憩いの場の整備を実施することで区民意識の高揚と活性化につながりました。
	山崎区	公民館周辺整備事業 (H17年度からの整備事業)	310,470 円	309,974 円		住民が主体となって、地域住民が集う山崎区公民館周辺の遊歩道整備や手摺の設置など、住民に優しい環境整備を実施することで区民意識の高揚と活性化につながりました。
平成18年度合計			4,951,920 円	2,625,962 円		

地域づくり活動補助金年度別一覧

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
平成19年度	「四季の森」里山を守る会	自然の里山体験と原風景を守る歌のつどい (H18年度からの継続事業)	150,000 円	40,000 円		森林整備と自然体験の遊び場づくり、環境教育と地球温暖化防止の推進、四季の賛歌及び原風景を守る歌のつどい、都市と田舎及び地域の子供たちとの交流を通じ、体験型教育の推進が図られました。
	和地区活性化研究委員会	市指定史跡「児玉山古墳群」環境整備事業Ⅱ	143,000 円	143,000 円	100%	和地区住民が中心となって、旧菅平有料道路から各史跡へ至る順路の草木の除去や整地作業を実施しました。また、市教育委員会と相談しながら解説版、標識柱の取替え、順路案内板の設置を行い地域史跡の保全と訪れる人への環境整備が図られました。
	奈良原区	奈良原音頭演奏技術取得事業 (H18年度からの継続事業)	770,000 円	200,000 円		奈良原音頭の演奏に際し、邦楽器の一層の演奏技術を学ぶため講師を招き、邦楽器、三味線、篠笛、二胡、和太鼓の演奏を習得し、区内外で演奏活動を行うことを通じて地域づくりが図られました。
	新張区	新張区名所旧跡探訪事業	400,000 円	150,000 円		新張地区内の名所旧跡ガイドブックを作成し、区民による名所旧跡探訪会を開催することで、新たな地域の魅力の発見と区民意識の醸成が図られました。
	滋野地区活性化研究委員会	滋野時報縮刷版発行事業	2,352,000 円	300,000 円		昭和初期より旧東部町合併までの間、発行されてきた滋野時報は旧滋野村の歴史そのものであり、この歴史的時報の縮刷版を発行し、
	乙女平区	乙女平区誌の刊行事業	1,910,000 円	396,000 円		乙女平区が誕生して34年目を迎え、後世に乙女平の歴史を語り継ぐために18年から区誌の刊行作業を進めてきました。作成過程においては、小中学生や様々な活動をしている区民の声を取り上げることで、区民参加と区誌作成に対する意識の醸成につながりました。
	畔田区・中村川活性化委員会	中村川環境整備事業 (H18年度からの継続事業)	502,500 円	362,000 円		地域住民の手により、中村川の環境整備を18年から進めてきました。 雑木・枯木の除去をはじめ、ホタル繁殖のための河川整備や休憩所の設置などを区民が一体となって行い憩いの場の整備が図られました。
	東部EM有機農法研究会	生ごみぼかし堆肥で野菜を作る事業	192,000 円	40,000 円		会員にEMぼかし作りを実習してもらい、各家庭でそのぼかしを熟成させた後、専用容器で生ごみのぼかしあえをつくり野菜づくりに活用してもらうことで生ごみの減量化と有効活用が図られました。
	田の尻楽しみ会	鹿曲川田の尻橋～堰堤の遊歩道整備と地域の交流事業	314,500 円	314,000 円	100%	蜚の観察会や地域の伝統行事継承のために、地域住民が主体となってダム上流の鹿曲川及び堤防保全のための草刈、遊歩道の整備、花木の植樹を行い区民が憩える場の整備が図られました。
	ボランティア団体 「きらり赤岩」	できることから始めよう赤岩エコロジー事業	133,000 円	63,000 円		区民が環境問題に関心を持ち、自分達で何ができるかを考えるために、環境講演会の開催やマイバックへの独自印刷、マイバックの貸与、啓発用看板の設置を通じて、区民の環境意識の高揚と実践活動につながりました。
平成19年度合計			6,867,000 円	2,008,000 円		

地域づくり活動補助金年度別一覧

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
平成20年度	NPO法人おもしろ乙女平	地域助け合い事業	1,148,000 円	50,000 円	新設団体補助 上限5万円	介護の必要な高齢者や障がい者、子育てに悩む人々、その他支援を必要とする人々に対して、地域に根差し、思いやりのある助け合い事業や通所介護支援事業等を行い、地域住民が自分らしく暮らし続けられる地域社会づくりを進めていきたいと思います。
	トライアングル	地域情報発信事業	146,000 円	50,000 円	新設団体補助 上限5万円	まちづくりアニメータ(活気付ける人)として、市のまちづくりに関する様々な活動を見出し、次に掲げる活動を行い、地域の活性化につなげていきます。 インターネットの活用啓発や若者世代への市域情報の配信及び市域コミュニティの再構築、巨峰・くるみの加工品開発研究、白土ばれいしょ・JGAP八重原米販売、雷電由来のまちおこし等
	とうみまちづくり市民会議	東御市魅力発見事業	231,920 円	50,000 円	新設団体補助 上限5万円	市民に、市内の魅力を変えて見直し地域への関心と興味を持ってもらえるよう、市内5地区ごとの「魅力再発見マップ」を作成し、新聞として発行しました。市内の主要施設等に配布し、市民の市への関心を醸成し郷土愛を育む活動を発展していきます。 その他、定例会、ブログ等を含めまちづくりに有益と思われる事業を企画・立案または市やその他団体と協働し事業を実施していきます。
	田之尻区	鹿曲川田之尻橋～堰堤の遊歩道整備と地域の交流事業 (H19年度からの継続事業)	271,800 円	270,618 円	100%	地域の伝統行事の継承のため、また蛸の観察会や健康増進の集いの場として活用してもらうよう、地域住民が主体となってダム上流の鹿曲川及び堤防保全のための草刈、遊歩道の整備、花木の植樹を行いました。
	柗津地区活性化研究委員会	「柗津の歩き巫女」を通じて地域の活性化事業	220,000 円	220,000 円	100%	NHK大河ドラマ「天地人」の放映に伴い「柗津の歩き巫女」を県内外に広くPRし、観光客の誘致を図るため、地域住民が「歩き巫女」を認識するための研修会の開催を実施しました。
	柗津オペレッタ実行委員会	創作 柗津オペレッタ事業	1,000,000 円	750,000 円	75%	市民参加の文化創造活動を通じて、地域住民の連帯意識及び相互扶助精神を養うことができました。地域の歴史を基に、地域住民が中心となり、特に子供たちが感動し、地域住民が愛着を持てるような内容に心掛け、明るく楽しい世界を表現した劇等の公演を行いました。
	柗津地区活性化研究委員会	柗津ガイドブック作成事業	1,396,000 円	750,000 円		柗津地区の名所等を紹介することにより、伝統文化の継承及び県内外の観光客を誘致することを目的としてガイドブックを作成しました。 柗津地区の名所・旧跡・文化財等のガイドブックを地域住民が手作りで作成することにより、地区の活性化にも繋がり、このガイドブックを有効に活用していただくため、次年度は、文化財等に説明・案内看板を設置していく予定です。
	柗津地区老人クラブ	童謡唱歌を歌おう普及事業	367,500 円	367,500 円	100%	童謡唱歌集を作成し、唱歌を見直す機会と歌うことを通じて、人・地域の輪の醸成と高齢者などの脳の活性化対策に役立てることができました。また、制作は教育委員会の監修と連携により進められ、今後も学校教育の一環として小中学生への唱歌普及と生涯学習における地域への普及の取組みを進めていきます。
平成20年度合計			4,781,220 円	2,508,118 円		

地域づくり活動補助金年度別一覧

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
平成21年度	田之尻区	写真でふり返る田之尻公民館活動	20,454 円	10,227 円		田之尻公民館の建替えに伴い、今までの公民館活動を振り返る写真展を開催し、集まった写真を写真集にまとめ、今後の公民館活動の推進及び地域の活性化を図る。
	北御牧地区活性化研究員会	北御牧地区「歴史自然探訪ガイドブック」編集・発行	36,460 円	27,345 円		北御牧地区の身近な歴史・自然探訪のガイドブックを作成するための調査、資料収集をおこないました。来年度は、これらの資料をもとにガイドブックを発刊し、郷土の豊かな自然や貴重な史跡・文化財などの保全に努めるとともに、これらを広く内外に紹介し、地区の活性化につなげていく予定です。
	祢津地区活性化研究委員会	祢津ガイドブック掲載箇所の看板設置	350,700 円	262,000 円		祢津地区には名所・旧跡・文化財等が多く、これらを紹介したガイドブックを前年度、地域の皆さまの協力を得て発刊したところであります。今年度は、より地域を知ってもらうべく、ガイドブックの中で紹介した箇所(27か所)に、地域の皆さまやボランティアの皆さまに協力いただき、現地に看板を設置したところ、訪れた皆さまから大変好評でありました。今後、ガイドブックを片手に訪れた方に、地域の歴史、文化を身近に感じていただき、地域に対してより理解を深めてもらうと共に大勢の方に訪れていただくことにより、地域の活性化につながっていくことを期待します。
	加沢区	加沢区 防災のまちづくり事業	211,817 円	211,817 円	100%	安全・安心のまちづくりへの取り組みの一環として、支区毎の避難場所に看板を設置し、防災訓練を実施しました。一朝有事の災害に避難場所が明確になり、普段から区民の防災意識を高め、連帯感を強めるきっかけとなりました。これを機会に、より一層、安全・安心の地域づくりに取り組んでいきたいと思います。
	桜井区	桜井区 いこいの里事業	445,232 円	445,000 円	100%	桜井区では、10月末から4日間かけて大勢の区民の協力をいただき、子供から高齢者まで、誰もがふれ合いや交流ができる、マレットゴルフ場をメインとした「いこいの広場」を整備しました。区民が一体となり、手作りで作り上げたこの施設を今後、大勢の区民に愛着をもって利用していただき、地域の活性化につなげていきたいと思います。
	加沢おらほの福祉会	加沢寒念仏の伝承のための記録づくり	115,120 円	115,000 円	100%	市の無形民俗文化財に指定されている「加沢の念仏講」の伝承をするため、地域の方の協力を得て、寒念仏の歴史や意義、仏具等の使い方、ごふう(団子)の作り方等をビデオにまとめました。今まで、口伝で行われていたものをデータとして残すことができ、後世に伝えるのに大変貴重な資料づくりができました。今後、毎年1月の大寒の頃行われる寒念仏をビデオに収め、加沢区に残る歴史的伝統文化の継承に努めると共に、この行事を通して、子供からお年寄りまで区民全員の連帯感を強めていきたいと思います。
	栗林第二支区 (第二実行組合)	集会所新築30周年記念の会・記念誌発行	188,886 円	94,443 円	50%	集会所新築30周年を機会に、これまでのあゆみを記録に残す記念誌を発刊しました。発刊作業を通じ集会所建設の趣旨を組合員各位が再認識するとともに、今後の地域づくり推進の意思を確認するよい機会となりました。
	東入区	エンピセンノウ保存活動	45,490 円	45,000 円	100%	「エンピセンノウ」とは、長野県版レッドデータブックで絶滅危惧種の一種に指定されている希少な花であり、東入区の在来種でもあります。この希少植物の保存活動を区民が協力して行うことにより、地域の連帯感を強めると共に、自生地を回復させ、地域の活性化に繋げていきたいと思います。今年度は、現在、この花を栽培している住民の方の協力を得て、元株からの種子を採取しプランター等で増殖させます。来年度以降、区内に自生に適当な土地を選定し、「エンピセンノウ」の自生地の回復に努め、地域の魅力アップに繋げていきたいと思います。
	平成21年度合計		1,414,159 円	1,210,832 円		

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
平成22年度	NPO法人 英語119		121,107 円	50,000 円	新設団体補助 上限5万円	英語を学ぶ人や教える人に対して、英語教育に関する事業等を行い、英語でのコミュニケーション能力の向上と国際相互理解に寄与することを目的とする。英語教育セミナー研修、英語の絵本を使つての絵本の読み聞かせ活動や新しい英語教育メソッドのHP発信、英語での季節行事活動等の実施。
	北御牧地区活性化研究員会	北御牧地区「歴史自然探訪ガイドブック」編集・発行 (平成21年度からの継続事業)	986,518 円	726,000 円		北御牧地区の身近な歴史・自然探訪のガイドブックを作成し、郷土の豊かな自然や貴重な史跡・文化財などの保全に努めるとともに、これらを広く内外に紹介し、地区の活性化を図ることを目的として事業を実施した。ガイドブックを作成したことで、地域住民が北御牧地区について再確認できるようになった。また、今後の保全に対し理解が得られる。
	日本語教室あいうえおの会	多文化共生の地域づくり	130,644 円	130,000 円	100%	日本語教室の活動を通して、外国出身の住民と日本の地域社会とのパイプ役を担い、多文化共生の地域づくりに貢献するために、①日々の日本語教室の中での地域づくり、②交流イベントでの地域づくりの2本柱で活動を実施した。当初の計画よりも多くのイベントに参加し、交流の機会を設けることができた。今後は、地域の人にもっと外国出身の住民のことを知ってもらうため、日本語教室の活動を外に向かってアピールしていく。
	NPO法人 根っこの会	耐火煉瓦のかまどを築き大人と子供の自然体験活動交流を行う事業	240,227 円	233,000 円		里山にピザやパンを焼くかまどを地域の人たちと一体となって築き、子供たちと地域の大人とで、ピザやパンを焼いたり秘密基地づくりやエコ活動をしながら自然体験活動交流を深めることを目的として事業を実施した。新しくできたかまどを起爆剤として、様々な同好会やグループの方に里山を訪れてもらい、地域住民・同好会・グループの人々の交流の場としていく。
	紙芝居のくりくり矢		143,371 円	50,000 円	新設団体補助 上限5万円	紙芝居を中心に様々な文化創造活動を実施し、地域文化の継承を図り、もって地域社会の発展に寄与することを目的として設立した。和児童クラブやその他の児童館及び市の図書館における「お話会」に参加し、紙芝居をはじめ絵本の読み聞かせ・朗読などを実施するとともに、施設訪問による「お話会」を行う。あわせて、郷土に伝わる昔話をもとに紙芝居を創作し、地域における伝承活動を進める。
	平成22年度合計		1,621,867 円	1,189,000 円		
平成23年度	東部EM研究会	自然を楽しむ有機栽培菜園講座事業	134,100 円	128,000 円		一般家庭から出る生ごみ、その他落葉・雑草・もみガラ等の廃棄的有機物を有効活用する循環型農業への入口として、一般市民を対象とした有機栽培菜園講座を開催した。講座と並行して各自夏野菜を栽培し、希望者は自作の野菜を持参して品評を行った。これから継続して菜園講座を開き、有機栽培の知識と技術を学んでもらう機会をつくっていく。
	日本語教室あいうえおの会	多文化共生の地域づくり事業	155,606 円	155,000 円		日本語教室の活動を通して、外国出身の住民と日本の地域社会とのパイプ役を担い、多文化共生の地域づくりに貢献するために、①日々の日本語教室の中での地域づくり、②交流イベントでの地域づくり、③広報活動による地域づくりの3本柱で活動を実施した。特に①については、生活相談など日常の些細な部分をサポートする役割をはたしていた。この先、日本語教室で教える側のレベルアップのための勉強会等にも力を入れたい。
	和地区活性化研究委員会	伝統行事承継冊子発刊事業	1,369,190 円	1,000,000 円		昔から行われてきた伝統的行事や催事など私たちのふるさと「和」の歴史の中で習俗の姿を記録に残し、小学校も興味を持って見られるような簡便な編集冊子を作成し、地域で普行われていた伝統行事を周知するとともに復活を促したいと考えた。今回、収集した資料を検討・編集・校正作業にかけ、「ふるさと和」が完成。今後は、公民館の生涯学習や小学校等、地域で冊子を活用した学習会等を計画し、若年層を中心に浸透させる活動に取り組みたい。
	平成23年度合計		1,658,896 円	1,283,000 円		
平成24年度	すまいる東御	健康・介護サポーター養成講座	920,000 円	659,000 円		「音楽療法(健康カラオケ)」を中心に、健康維持を図り、介護予防を推進指導できるインストラクター(健康サポーター)の養成と人員の増を進め、地域での活動者の底辺を拡大するため、養成講座を全9回開催した。次年度には、区や福祉施設等で介護予防講座の開催を計画している。
	東御市民間介護・福祉事業所連絡会	「ずっと陽だまりの街、東御で暮らすために」大規模災害に備える地域福祉事業	215,600 円	215,000 円	100%	地域で暮らす高齢者や障がい者が安心してその人らしく暮らせるために、福祉・医療の枠を超え「連携」を構築・実践する活動を継続し、3・11東日本大震災の教訓をもとに、「災害時における事業所の連携」をテーマとしたシンポジウムを実施した。そこで得たことを生かし、私たちが「今」できる地域福祉のまちづくりを考えていきたい。
	平成24年度合計		1,135,600 円	874,000 円		

地域づくり活動補助金年度別一覧

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
平成25年度	「東御市民病院とともに地域医療を語る会」だより編集部会	東御市民病院とともに健康増進と地域医療の安心づくり事業	318,150 円	232,000 円		市民が健康と医療について理解し、市民病院とともに地域の安心を築くことを目的として、事業を実施した。 地域医療について考え学ぶ場を提供するための映画上映会や、健康増進や医療を上手に受けるヒントを広く伝える講演会を開催した。
	北御牧地区活性化研究員会	ねばっちょ(重粘土)を愛する事業	605,500 円	454,000 円		時代の変革とともに遊休荒廃農地が増えている状況の中で、先人たちの姿を後世に伝承していったらよいか考え、今後の遊休荒廃農地の抑制や農産物の産地と地域を活性化の一助として北御牧時報に昭和の稲作会の面々がリレー書きし、シリーズで掲載されていた「ねばっちょを愛す」と現在の農業者が現在の農業事情を書いたものを冊子としてまとめ、農業関係者を中心に300部を配布した。
	田沢おらほ村活性化委員会	「田沢おらほ村」ガイドマップ及び看板の作成作業	967,050 円	725,000 円		地区全体のイラストマップに温泉施設や神社仏閣を盛り込んだガイドマップ、看板の作成・設置をとおり、区民が地域を再発見するとともに、区域内施設に訪れる人たち向けの誘導(案内)を行い、今まで通り過ぎていた訪問者を田沢区に留め置き、区の活性化を推進した。
	加沢歴史研究会	加沢村の「歴史かるた」作り事業	1,131,800 円	553,000 円		加沢区の歴史等について、加沢歴史研究会で今まで取り組んできた調査や研究の成果を地域の皆さんにも関心を持ってもらうとともに、理解してもらうために「歴史かるた」を作成し、完成したかるたを使ったかるた大会を開催した。今後もかるたを活用しながら、歴史の伝承につなげていく。
	平成25年度合計		3,022,500 円	1,964,000 円		
平成26年度	白樺区	白樺区情報発信事業	135,270 円	98,000 円		区民間のネットワークづくりを進め、区の活性化を図ることを目的として、掲示板の設置を行いました。
	田沢おらほ村活性化委員会	案内サインの作成設置及び遊歩道整備(平成25年度からの継続事業)	711,240 円	533,000 円	75%	地域再発見!と銘打ち、史跡にふれ伝統文化の維持推進を目的として史跡の案内看板を整備しました。
	上小ぶれジョブ連絡協議会東御支会	皆に優しい地域づくり～ぶれジョブ～	143,000 円	107,000 円		ぶれジョブ活動に賛同する地域企業において、週に1度、毎回1時間程度、およそ6ヶ月に渡り、子どもたちが仕事を体験する支援を行いました。
	柗津地区子ども会育成連絡協議会	柗津っ子土俵づくり事業	425,740 円	425,000 円	100%	柗津の子どもたちの体力の向上と心のつながりを高め、健全な心身の育成を目的とし、柗津小学校に土俵を作りました。
	御牧原北部区	自然と生命のスポットガーデン整備事業	227,760 円	148,000 円		野外美術品の案内看板設置とスポットガーデン整備を地元住民と共にしました。
	青少年支援チーム	新設団体認定事業	100,037 円	50,000 円	新設団体補助 上限5万円	中学校卒業後の青少年社会自立支援を目的とし設立。平成26年度は、青少年の8名の学習支援、相談等を実施しました。
	平成26年度合計		3,022,500 円	1,361,000 円		

地域づくり活動補助金年度別一覧

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
平成27年度	姫子沢区	荒廃農地再生姫子沢ふれあいくるみ園整備事業	285,491 円	250,000 円		「日本一のくるみ園」を目標に、区民の手で荒廃農地を再生して「姫子沢ふれあいくるみ園」を整備しました。
	御牧ふれあいの郷づくり協議会	八重原用水ガイドマップ作成と「ふるさと遺産」を学ぶ地域子ども教室の開催事業	611,000 円	611,000 円	100%	八重原用水ガイドマップを作成し、これを活用して「ふるさと遺産」を学ぶ地域の子どもの教室を開催しました。
	菖蒲池の会	ふれあい広場整備事業	879,641 円	879,000 円	100%	区民自らの手で、住民が気軽に立ち寄り休憩することができる東屋の設置と、花苗等の植栽及び遊歩道の整備を行いました。
	ひと、生きもの、暮らし研究所	新設団体補助事業	156,722 円	50,000 円	新設団体補助 上限5万円	地元と都会(マチ)の人たちに東御市の魅力を体感してもらうことを目的に、「暮らしに触れる」体験活動を行いました。
	平成27年度合計		1,932,854 円	1,790,000 円		
平成28年度	青少年支援チーム	情報発信事業及び研修事業	130,000 円	130,000 円	100%	中学校～大学等を卒業し、学習や就労のことで悩んでいる子どもたちの社会自立支援活動を市民に啓発するための講演会を開催しました。(参加者41名)
	音楽を楽しむ会スキップ	ホップ ステップ スキップ！ ～創立15周年記念発表会～	251,065 円	199,600 円	100%	当会の活動15周年の節目として、市民に、障がい児者への関心やボランティア意識を持ってもらうため、障がい児者による太鼓等の演奏会を開催しました。(来場者100名)
	ひと、生きもの、暮らし研究所	「都市と農村の交流事業」 立ち上げと促進、そして継続性を担保するための調査研究事業	400,288 円	355,000 円	100%	「都市と農村(地方)との交流事業」をテーマにした講演会と住民参加型のワークショップを開催しました。また、交流事業が促進できるよう冊子「あそぶとくらし」(100冊)を編集しました。
	下八重原区	地域交流施設「鍋蓋待合所」改修工事	668,114 円	459,000 円	75%	崩壊寸前で利用できなかったバス待合所を改修し、これまでのような区民の交流の場として、区民手づくりの地域交流施設「鍋蓋待合所」を設置しました。
	御牧ふれあいの郷づくり協議会	地域ビジョン策定事業 (平成27年度からの継続事業)	307,619 円	300,000 円	100%	平成27年度からの継続事業として、ワークショップや話し合い等を重ねることにより、地域づくりの将来像や方向性を示し、住民で共有していくための「地域ビジョン」の冊子(2,500部)を作成しました。
	田沢区	道のニックネームサイン作成と設置	400,151 円	294,000 円	75%	区民が愛着の持てる魅力ある区づくりや移住者を誘うことを目的に、道のニックネームサインを作成・設置するとともに地域を再発見するためのホテル鑑賞会及び風景マップ展示会を開催しました。
	姫子沢区	荒廃農地再生姫子沢ふれあいくるみ園整備事業 (平成27年度からの継続事業)	1,042,284 円	301,000 円	75%	集落景観の保全を目的に、平成27年度に続いて、荒廃地に区民手づくりの「くるみ園」を整備しました。(27,555㎡/第二期分)また、作業に併せて、区の魅力を再認識するための区の歴史を学ぶ会を開催しました。
	平成28年度合計		3,199,521 円	2,038,600 円		

地域づくり活動補助金年度別一覧

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
平成29年度	中屋敷区	中屋敷区誌作成	1,078,443 円	539,000 円	50%	地域の絆をより強固なものとし、また若者たちに中屋敷区をもっとよく知ってもらい愛郷心を育てることを目的に、中屋敷区の歴史や文化等をまとめた区誌を作成しました。
	青少年支援チーム	情報発信事業及び研修事業	135,836 円	130,000 円	100%	悩みを抱える青少年を対象に社会自立等を支援しています。 本事業では、「子どもや若者が生きていく上で必要なこと」と題して講演会を行いました。
	海野宿保存会	海野宿にぎわい夏祭り 「海野宿重伝建選定30周年記念講演会」の開催	646,200 円	620,000 円	100%	海野宿が、重要伝統的建造物群保存地区に選定されてから30周年を記念し、空き家や古民家の保存や活用をテーマとした講演会を開催しました。
	八重原プロジェクト	子供や子連れ家族が、芸術むら公園で遊び、くつろげるきっかけを作る。	93,543 円	93,543 円	100%	芸術むら公園の活性化を目的に、公園で遊べる遊具等の貸出や親子で参加できるヨガ教室を実施しました。
	まちもりto-mi	東御deあいたいマルシェ	110,886 円	50,000 円	新設団体補助 上限5万円	東御市を拠点に活動する団体やお店と協力して定期的に「マルシェ」を開催しています。 補助金を活用し、今後の団体の活動に必要な備品の整備等を行いました。
	しげの里づくりの会	東御市滋野出身力士「雷電為右衛門」PR事業	395,265 円	161,000 円	75% 但し予算残高を 限度	滋野地区が雷電為右衛門の生誕の地であることをPRするために滋野駅に看板を設置しました。
	平成29年度合計		2,460,173 円	1,593,543 円		

地域づくり活動補助金年度別一覧

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
平成30年度	御牧ふれあいの郷づくり協議会	東御市御牧原地区ため池ガイドマップの作成事業	433,198 円	430,000 円	100%	御牧ヶ原にある「ため池」の呼称や所在地、歴史等をまとめた「御牧ヶ原ため池ガイドマップ」を作成しました。
	八重原プロジェクト	芸術むら公園の活性化 海拔700メートルの高地ランニング・ウォーキング公園としてのPR	181,946 円	181,946 円	100%	明神池周辺をランニング場としてPRするため「ベアフット・ランニング」の講演会を講師を招き開催し芸術むら公園の魅力につなげました。
	海野宿保存会	海野宿にぎわい夏祭り 「東京フィルハーモニー弦楽四重奏コンサート」の開催	548,077 円	324,000 円	100%	海野宿にぎわい夏祭りと併せ東京フィルハーモニー交響楽団メンバーを招きコンサートを開催しました
	東御の子どもの元気な育ちを支えるネットワーク	絵本・紙芝居で元気な子供を育む事業	378,670 円	249,000 円	100%	絵本の読み聞かせの魅力や大切さを学ぶイベントを開催しました。
	摂食障害自助グループ「バステル・ボコ」	情報発信事業及び研究事業、啓発事業	143,446 円	130,000 円	100%	摂食障害について、共に考え正しい理解を深めるための講演会を開催しました。
	原口区	原口区弁天様公園整備事業	170,000 円	85,000 円	75%	弁天様公園(弁天池)にある丸太橋や安全柵の修繕や遊歩道の整備を行いました。
	しげの里づくりの会	Make the music!!!	99,426 円	60,000 円	75%	地元出身の学生たちが、企画から運営を行い、自然と音楽で地域交流するイベントを開催しました。
	田沢木遣り保存会	田沢木遣り保存会「子ども木遣り連」の創設と活動	59,638 円	50,000 円	新設団体補助 上限5万円	地域への浸透と次代への継承を目的とし「子ども木遣り連」を創設するため必要な装束等を購入しました。
	長野県東御清翔高等学校 (東御市オリジナル婚姻届作成プロジェクト実行委員会)	東御市オリジナル婚姻届作成プロジェクト事業	70,000 円	70,000 円	100%	東御市オリジナルデザインの婚姻届を作成しデザインを市へ提案しました。
平成30年度合計			2,084,401 円	1,579,946 円		

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
平成31年度	海野史研究会	「歴史研究海野」作成事業	972,000 円	972,000 円	100%	「歴史研究海野」を作成しました。
	摂食障害自助グループ 「パステル・ポコ」	精神障がい講演会「こころの病い」	200,000 円	200,000 円	100%	精神障がい講演会「こころの病い」を知るを開催しました。
	田沢木遣り保存会	「大田区休養村とうぶ」にて木遣り公演	111,600 円	83,000 円	75%	「大田区休養村とうぶ」において、木遣り公演を行い、来訪する観光客へ木遣りによる田沢御柱祭への観光を促しました。
	平成31年度合計		1,283,600 円	1,255,000 円		
令和2年度	常田区	常田誌発行事業	2,244,000 円	1,000,000 円	50%	古代から現代までの常田区の歴史をまとめ、区民が常田区の歴史と文化の沿革を知ることにより、今後の常田区の発展に役立て、後世に末永く伝承でき、「常田に住んでよかった」と実感できるよう「常田誌」を発行し、広く区民に配布しました。
	NET'S (ネット)	柵津里山地域活性化事業 「柵津フェスティバル」	729,930 円	729,000 円	100%	市内外から観光客を誘致できるように、また移住者希望者方へ柵津里山の魅力を発信しました。
	令和2年度合計		2,973,930 円	1,729,000 円		
R3年度より 事業補助の上限を50万円に変更						
令和3年度	NET'S (ネット)	柵津里山地域活性化事業「柵津フェスティバル」	290,000 円	290,000 円	100%	登山道を整備し、ウォーキング大会を開催しました。
	楽育ひろばtomi	とうみの子どもの元気な育ち応援プロジェクト	652,000 円	500,000 円	100%	里山探検事業10周年にあたり、記念誌を作成しました。
	中八重原区	レクリエーションポッチャによる地域間交流の促進及び健康増進事業	77,500 円	38,000 円	50%	ポッチャセットを購入し、地域間交流や健康増進につとめました。
	新張区	百体観音石造町石「壱番観音」絵馬並びに奉納場所開設	216,000 円	216,000 円	100%	トッパスリートに壱番観音へのお参りしていただくための絵馬と奉納場所を開設、及び新張区小中学生がトッパスリート応援ポスターを作成、掲示しました。
	NPO法人 海野宿トラスト	「海野宿の鐘」購入	400,000 円	300,000 円	75%	2019年天空の芸術祭で作成された海野宿の鐘を購入し、2021年東日本台風からの「復興の鐘」とし、後世に引き継ぐシンボルとしました。
	令和3年度合計		1,635,500 円	1,344,000 円		

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
令和4年度	御牧ふれあいの郷づくり協議会 青少年育成部会 八重原用水見学学習講師団	北御牧小学校社会科学習用八重原用水ガイド マップ増刷事業	452,000 円	452,000 円	100%	八重原用水ガイドマップを作成して、小学校へ提供して、子どもたちが小諸藩士黒 澤嘉兵衛の手で1663年に完成した八重原用水を見学して、偉業功績を後世に伝え る心を育成しました。
	しげの里づくりの会	第4回 第5回 どんどこ巨大紙相撲大会	409,952 円	307,000 円	75%	段ボール製巨大紙相撲を作成し、対戦。14チーム参加し、TV生放送もあり、雷電の 知名度向上に貢献しました。
	海善寺北区	海善寺北区発足50周年記念誌制作事業	347,239 円	260,000 円	75%	発足50周年を迎えるにあたり、これまでの区の活動の収集・整理を行い、記録とし て編集製本し、区の活性化の参考資料とするため記念誌を発行しました。
	茶話処おれんじ	新設団体認定事業	52,161 円	26,000 円	50%	認知症の人を支える人(認知症サポーター)が市の研修を受け、認知症の人が住み 慣れた地域の中で過ごせる場所の提供、また家族と共に来て相談できる場所の提 供をし認知症になっても安心できる居場所を作りました。
	NET'S (ネッツ)	祢津里山地域活性化事業 「烏帽子岳登山道整備」	19,770 円	19,000 円	100%	誰でもトレッキングや登山を楽しめるように、祢津の里から烏帽子岳への登山道整 備をしました。
	東御市市民まちづくり会議 ひだま りの家プロジェクト部会	不登校へ悩む家族への支援と居場所を考える 事業	264,796 円	264,000 円	100%	講演イベント「不登校で悩む家族支援と居場所を考える集い」を開催しました。
	令和4年度合計		1,545,918 円	1,328,000 円		

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
令和5年度	竹内不忘先生を顕彰する会	故竹内不忘氏顕彰碑建立事業	1,851,187 円	500,000 円	75%	日本彫刻界に大きな功績を残された、栗林出身の竹内不忘先生の偉業を讃え、その業績を後世に伝えるため、没後10年を機に顕彰碑を湯楽里館に建立、記念式典の挙行により、大勢の来館者・市民への周知に努めた。
	西宮里づくりの会	荒廃地再生による子供の遊び場づくり	114,600 円	114,000 円	100%	荒廃地の再生により子ども達が遊べる地域の憩いの場の整備を行った。
	T3Climbing (ティースリークライミングクラブ)	新設団体補助	108,886 円	50,000 円	新設団体補助 上限5万円	クライミングのための岩場の整備を行うとともに、ルートの見直しを行い、ガイドブックに反映させ発刊。今後は市民を中心としたボルダー体験会を実施していく。
	雷電没後200年記念事業実行委員会	「雷電」の漫画制作による郷土の偉人普及事業 (令和5年分)	500,000 円	500,000 円	100%	令和6年度の「雷電」没後200年を契機に子どもたち等に「雷電」の生い立ちや活躍を学んでもらえる教材として漫画を作成。 引き続き令和6年度も「雷電」の知名度向上等のため事業を継続し実施する。
	しげの里づくりの会	第6回 どんどこ巨大紙相撲大会	324,654 円	0 円	-	ワークショップや紙相撲力士づくりなどを実施し、第6回どんどこ巨大紙相撲大会を開催(参加チーム数:23チーム) 紙相撲を通じて東御市や雷電の知名度向上を図った。 ※当初の見込みより事業費が少なく、協賛金の収入の増により補助金額は0円
	本海野シニアクラブ白鳥会	ポッチャ購入	69,014 円	32,000 円	50%	ポッチャを購入し大会を開催したことにより地域交流を図った。
	乙女平公民館	ポッチャ購入	59,000 円	29,000 円	50%	ポッチャ競技を通じて区民相互の交流と親睦が図られ、大会に参加することにより、他区民との交流を持つことができた。
	田中区	ポッチャ購入	98,752 円	49,000 円	50%	ポッチャを購入し、高齢者の交流促進やコミュニティ意識の向上及び健康の増進が図れた。また、ポッチャを活用した地域交流活動をさらに促進することができた。
	鍋蓋砦を守る会	鍋蓋砦ランドマークの修繕事業	94,600 円	40,000 円	50%	川中島合戦の際、武田信玄公が川中島までの中継地として陣を張った鍋蓋砦は、市の指定文化財にも指定され古くから地域のシンボルとして維持してきた。 この砦のランドマークを維持補修することで、今後も地域活動の拠点として、地域づくり活動を推進していく。
	金井区	ポッチャによる区民交流	59,000 円	29,000 円	50%	ポッチャ用具を購入し、子どもから高齢者まで区民同士の交流を図りながら練習を行い、区民大会の実施や、市のポッチャ大会に参加し、世代を超えた区民の交流や健康づくりの場を提供できた。
	祢津南区分館	ポッチャによる区民交流	62,582 円	31,000 円	50%	ポッチャの会を設立し、各種大会等への参加。 今後も大会への参加回数を増やしていき、公民館活動の活性化を図る。
	市民まちづくり会議	生きづらさを抱える当事者の声を聴く事業	322,392 円	322,000 円	100%	様々な生きづらさを抱える当事者の現状を理解し、地域社会で支え合うことをテーマに講演イベント『生きづらさを抱える当事者の声を聴く集い』の開催。 参加者120名、アンケート回収90枚
令和5年度合計			3,664,667 円	1,696,000 円		

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
令和6年度	乙女平公民館	ポッチャによる区民交流事業	3,581 円	1,000 円	50%	ポッチャ競技を通じて区民相互の交流と親睦が図られ、大会に参加することにより、他区民との交流を持つことができた。
	田沢おらほ村活性化委員会	設立10周年おらほ村からの文化・芸術発信！	505,813 円	375,000 円	75%	団体設立10周年事業として、田沢地域及び市内の文化・芸術発信の拠点づくりとして運営する関酒店に隣接の「蔵」をギャラリーとして改修し地元貼り絵作家の展示会（プレ展示）を実施した。 また、現在設置されている区内案内看板の改修を行い、来訪者の区内周遊につなげた。
	八重原土地改良区	八重原用水寺子屋実施事業	510,000 円	485,000 円	100%	八重原用水の歴史を後世に語り継ぐため地域住民をはじめとする参加者を募り寺子屋を定期的に開催するための会場整備を実施した。 また、八重原用水の歴史周知（寺子屋）の場として活用するとともに、各種イベント時における休憩所として活用した。
	雷電没後200 年記念事業実行委員会	「雷電」の漫画制作による郷土の偉人普及事業（令和6年度分）	500,000 円	500,000 円	100%	令和5年度に完成した「漫画原稿」を元に2,000冊作成し、滋野出身の偉人としての普及活動に活用した。
	西宮里づくりの会	絵本「祢津、日本一の歩き巫女の里」作成および活用による東御市、歴史文化の伝承と地域の活性化事業	655,000 円	500,000 円	100%	東御市、歴史文化の伝承と地域の活性化事業として、絵本の作成をしました。 完成した絵本は今後歴史文化の伝承による地域の活性化などに活用していきます。
	だんだん巨大紙相撲実行委員会	雷電没後200年記念 第7回だんだん巨大紙相撲大会	723,262 円	475,591 円	100%	カ士づくりのワークショップ及び第7回だんだん巨大紙相撲大会を開催。 本事業をとおし紙相撲の面白さと大人、子ども関係なく楽しめることを伝えることができた。 参加チーム：24団体
	令和6年度合計		2,897,656 円	2,336,591 円		

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
令和7年度	成立・寺ノ浦石器時代住居跡保存会	成立遺跡ガイダンスセンター整備	656,000 円	500,000 円	100%	長野県の埋蔵文化財として、初めて国指定史蹟に指定された重要な成立・寺ノ浦石器時代住居跡及びその周辺についての保護・保存活動等を通じ、将来に正しく継承することを目的とし、遺跡の保護・保存・活用の為に保存会会員、原口区民、市民及び見学者の行事等の拠点とするために、中古プレハブを設置した。
	信州御牧太鼓保存会	和太鼓による 東御市内外への各種イベントでの活動	556,600 円	500,000 円	100%	補助金を活用し半纏を新調した。 半纏を身に着け、イベント等において、演奏を通じ御牧太鼓の魅力発信および地元の子ども達に信州御牧太鼓の伝統継承につなげていくことができた。
	田楽平健康サロン	健康体操とポッチャによる区民交流事業	180,100 円	90,000 円	50%	誰でも気軽に楽しむことができる「ポッチャ」の購入と合わせ、毎月2回講師の指導の下、ストレッチや脳トレなどを行うことにより高齢に伴って低下する筋力・体力の向上を図ることができた。
	中八重原区	十九夜講の幟の新調	200,000 円	100,000 円	50%	中八重原区では昔から「十九夜講」という主に女性の健康・子宝・安産・子どもの成長祈願の集まりを行っており、その際に使用する幟と吹流が経年劣化により破損していた。 今回、幟と吹流を新調し地域の伝統行事を継続して行うことができるようにした。
	祢津地域づくりの会	「祢津ガイドブック」の修正及び増刷事業	220,000 円	90,000 円	50%	祢津地区内約100ヶ所の史跡等を掲載した「祢津ガイドブック」を9年前に作成したが残数がわずかな状況にあるため、記載内容を見直し修正を行い1,000冊増刷し、地域学習の活動につなげた。
	一般社団法人Sany TOMI	健康と観光を融合した新規プログラム「To Me Walk」構築事業	52,564 円	26,000 円	50%	「To Me Walk」プログラムとして、ウォーキングやスノーシュー等を実施し、地域の魅力発信を行った。
	城ノ前区	城ノ前区ポッチャボールセットコネクト購入	59,510 円	29,000 円	50%	区独自でポッチャセットを購入したことによりいつでもポッチャの競技を実施することができるようになり、より区民同士の交流を図れるようになった。
	新張区	ポッチャ購入	60,100 円	29,000 円	50%	地区や市で開催される大会に積極的に参加し、ポッチャを通じた区民同士の交流が図られた。
	be'TOHMI	新たなイベントの企画・運営	1,151,310 円	84,000 円	100%	信州とうみオートキャンプ場Gläntaにて「Glänta Night Field '25」を開催し東御市の魅力発信を実施した。
令和7年度合計			3,136,184 円	1,448,000 円		

年度	団体名	事業名	総事業費	補助金額	補助率	事業内容
令和8年度	成立・寺ノ浦石器時代住居跡保存会	成立遺跡ガイダンスセンター整備	760,000 円	500,000 円	100%	長野県の埋蔵文化財として、初めて国指定史蹟に指定された重要な成立・寺ノ浦石器時代住居跡及びその周辺についての保護・保存活動等を通じ、将来に正しく継承することを目的とし、遺跡の保護・保存・活用の為に保存会会員、原口区民、市民及び見学者の行事等の拠点とするために、中古プレハブを設置した。
	栗林獅子保存会	栗林獅子舞記録誌の発刊	540,000 円	405,000 円	75%	明治15年から伝わる栗林獅子舞の、昭和63年休止までの活動の様子と、平成8年の復活から現在までの活動をまとめた記録誌を発刊した。
	城ノ前区	城ノ前区50周年記念誌の発行	128,000 円	64,000 円	50%	50周年記念交流事業の開催、多世代が参加できる50周年記念誌及び地域の貴重な歴史の編纂と情報発信の強化、区の歩みを振り返る記念資料を作成・配布し、地域への愛着(シビックプライド)を醸成した。
	片羽区	ポッチャ購入用具購入	60,000 円	30,000 円	50%	公民館にポッチャ用具を常備することで、年間通じていつでも区民同士の交流を図れるようにしたい。また、他区や市の大会にも参加することで他地区との交流を図った。
	栗林区	ポッチャボールセットの購入	60,000 円	30,000 円	50%	区民がいつでも気軽にポッチャ競技を行えるよう、公民館にポッチャ用具を常設した。
	八反田区	区内ポッチャ競技	62,000 円	31,000 円	50%	公民館にポッチャ用具を常設することで、年間通じていつでも区民同士の交流を図れるようにした。また、地区や市の大会に参加することで他地区との交流を図った。
			円	円		
	令和8年度合計		1,610,000 円	1,060,000 円		